

サテライトオフィス企業がIoTワークショップを実施!

徳島県南部圏域で地方創生事業を進める「四国の右下」若者創生協議会の主催により、1月18日、日和佐小学校でIoTを学ぶワークショップが行われました。

ワークショップを企画、講師を務めたのは奥河内にサテライトオフィスを置く株式会社イーツリーズ・ジャパン。先日の千羽海崖トレイルランニングでも、選手の位置情報を確認するシステムを提供し、安全な大会運営に貢献しました。

今回はまず5、6年生が体育館で「電子棒倒し」に挑戦。電波を発信するタグを持っての陣取りゲームで、体を動かしながらIoTを体験しました。また、自分が描いた絵が思い通りに動かせるプログラミング教材ソフト「ビスケット」を使ったプログラミング教室も開かれ、こちらには低学年の児童も参加。

数年後には小学校でもコンピュータープログラミングの授業が導入されるということもあり、教育現場でのサテライトオフィス企業の活躍がますます期待されるそうです。

位置情報を発信するBLEタグを持って相手陣地に近づくと、システムが反応してポイントが！ 児童たちも面白いと大興奮でした。



ワークショップを企画、講師を務めた株式会社イーツリーズ・ジャパンの三好さん。



速報! 美波町が映画製作の舞台に!

1月15日、影治信良町長ら13人の支援者が集まり、「美波町映画を推進する会」の立ち上げ、第1回目の会合が美波町役場にて開かれました。

今回の映画、ストーリーの主軸は美波町の地方創生に関するこれまでの取り組みで、主人公のモデルは桜町在住のサイファー・テック株式会社社長・吉田基晴さん。

阿部出身の映画監督・明石知幸さん自ら脚本を書き下ろし、赤松出身の映像作家・赤川修也さんが撮影監督を務めるといって製作陣までも美波町一色です。

現在、明石監督は製作委員会の立ち上げやキャスティングなどに奔走中とのこと。早ければ5月にも地元・美波町での撮影をスタートさせたいと意気込んでいます。今後の動きに注目するとともに、住民の皆さんもぜひ応援、ご協力ください。

お知らせ

美波町の地方創生に関する新聞記事や雑誌が以下の場所でご覧いただけます!

日和佐地区：日和佐図書・資料館1階

由岐地区：由岐ふれあいホール(ぽっぽマリリン2階)

次回は、株式会社まめぞうデザインのドウゾノセイヤさんをお願いいたします。

働き方の選択肢が増えるという事は地域活性化に直結すると思います。この美波町でいろんな方に合う働き方がさらに増えるといいなと思っています。

波町オフィスに出社していただきますが、子供の体調が悪い時などは自宅です仕事することも可能で、無理なく家庭と仕事のバランスを取らせてもらっています。また町内はもちろんです。県外の方でも、それも楽しみ方の一つとなります。

ここで働こうと決めた理由は、専門的な知識がなくてもスマホとパソコンだけで、場所を選ばず仕事ができるから。結果として自分に最適なライフスタイルが作れると思ったからです。

現在、私は社員として美波町オフィスに出社していただきますが、子供の体調が悪い時などは自宅です仕事することも可能で、無理なく家庭と仕事のバランスを取らせてもらっています。また町内はもちろんです。県外の方でも、それも楽しみ方の一つとなります。

大阪に本社、そして美波町にサテライトオフィスがある株式会社フックスランドで仕事に就いて一年と少し経ちました。徳島・大阪を中心にしたスタッフは全員主婦。在宅勤務(テレワーク)スタイルで仕事をしています。

株式会社フックスランド
水口陽子

リレーコラム14

家庭と仕事のバランス